

保育園・学校支援ボランティア 活動実践ハンドブック

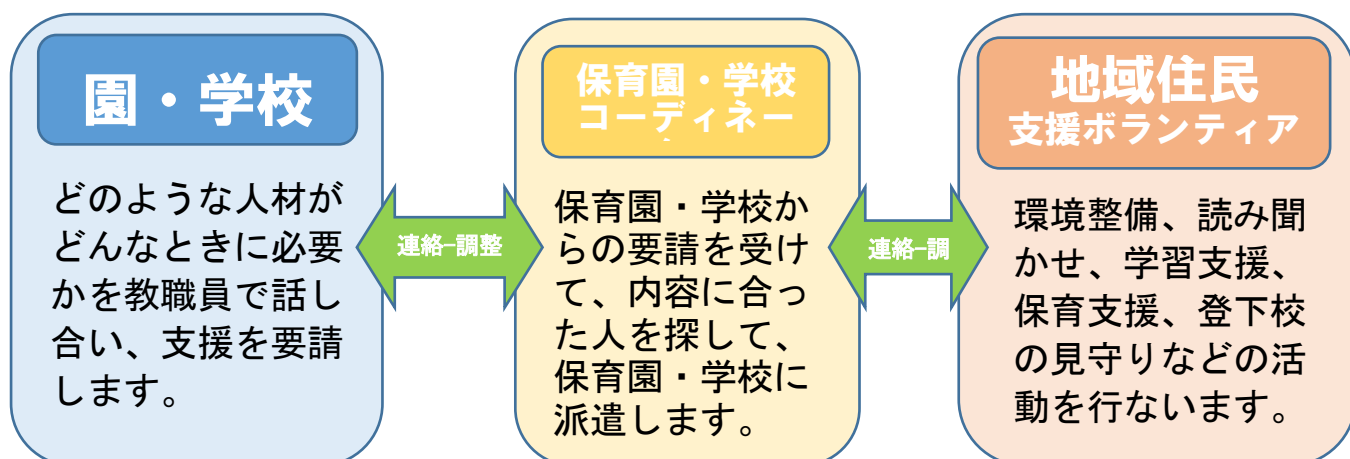


令和6年度版

筑北村教育委員会

地域保育園学校協働本部

地域保育園学校協働活動のしくみ



地域保育園学校協働活動とは、保育園・学校の要望に応じて、地域の方々がボランティアとなって保育園・学校を支援するしくみです。いわば「地域につくられた保育園・学校の応援団」です。保育園や学校の要請を受けて、保育や学習の支援、生活の支援、登下校の見守り、環境整備などを行います。

地域保育園学校協働活動を進めることによって、保育園・学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制ができます。また、地域の方々の知識や技術、経験を保育や教育に生かす場や活動を通して人と人のつながりも生まれる場にもなり、地域の教育力も向上します。

更に、この支援活動から協働活動に発展させることにより、単なる「お手伝い（支援）」から一緒に考えて行う「パートナー（協働）」になり、地域が主体となって活動をし、活動によって地域も「こどもをまん中」にして、つながっていく「子どもをまんなかにした地域づくり」につながっていきます。

保育園・学校支援ボランティア

「子どもたちの保育や教育のために役立ちたい」という思いを持って、保育・教育活動や環境整備などを支援するボランティア活動です。

- ① できる人が、できる時に、できることをします。
- ② 自分の特技や学んだことを生かすことができます。
- ③ 子どもたちの健やかな成長のために、保育士や先生方と一緒に協力し支え合いながら、保育園や学校をよりよくしていく活動です。
- ④ 自分の意志で積極的に行う活動です。
- ⑤ ボランティア活動に対するお礼は、金銭ではなく子どもたちの「笑顔」と「ありがとう」の言葉です。
- ⑥ 保育園・学校を中心に、地域の人と人とのつながりを深め、よりよい地域づくりをめざしていく活動です。
- ⑦ 保育園・学校や子どもたちに関わるということは、未来の村づくり

あなたにもできる支援ボランティア

ボランティアは特別な資格がなくても、子どもたちが健やかに育ってほしい、子どもを温かく見守りたいという気持ちがあれば大丈夫です。地域に住んでいる方や保護者などが、ボランティアを行っています。高齢の方や大学生のボランティア也大歓迎です。

活動を始めるにあたって

- ・ 保育園・学校でボランティア登録をしてください。
- ・ 保育園・学校からの要請に応じて活動していただきます。
- ・ 保育園・学校のコーディネーターから、支援ボランティア活動について説明を聞くことができます。

基本的な活動の流れ

保育園・学校から、こんな活動に、いつ、何人お願いしたいという要請



保育園・学校のコーディネーターに相談



保育園・学校のコーディネーターが担当の部の代表に依頼



部の代表が該当のボランティアに依頼



ボランティア活動の決定



事前の打ち合わせ
ボランティア活動の実施
活動の振り返り

保育園・学校ってこんなところです

ポイント 1

活動にはねらいや計画があります

- 保育園・学校には「こんな子に育てほしい」という願いをこめた保育・教育目標があります。これは、地域や子どもの実態をふまえて決められています。
- 保育・授業・行事など1年間の保育・教育活動の計画があります。これにそって、毎日の活動が行われています。
- 保育や授業には「ねらい」があり、「子どもが考える時間」を大切にしながら、計画的に行われます。

ポイント 2

保育士・先生方には保育・授業以外にも仕事があります

- 保育園では「保育園係分担」・学校では「校務分掌^{ぶんしやう}」といって、子どもの安全や行事、地域との交渉などたくさんの仕事を分担して行っています。

ポイント 3

子どもの安全を守っています

- 保育士や先生方は、日頃から、子どもたちの安全について気を配っています。ですから、突然の来校者や訪問者については、安全を確かめます。このため、「どんな用ですか？」とたずねられたりします。

ポイント 4

子どもの人権を守っています

- 保育士や先生方は、園児・児童生徒やその家族についての情報を、口外することはありません。それは、これから成長する子どもたちの将来を考えてのことです。ボランティアが、知りえたことを口外してはいけないのも、このためです。軽はずみな言動が、子どもたちに思いがけない影響をあたえてしまうことがあります。

キーワードは、「子どもが、まんなか」です

子どもたちとの接し方

- ① どの子にも公正に接し、子どもの声にしっかり耳を傾けましょう。
- ② おおらかな気持ちで接し、子どもたちの良いところをほめましょう。
- ③ 丁寧な言葉づかいで、はっきり、ゆっくり話すように心がけましょう。

子どもたちは、かけがえのない存在 村の宝です

- ☐ 子どもの人権に配慮し、尊重しましょう。
- ☐ 時には毅然とした態度も大切です。
- ☐ 子どもの安全を第一に考えましょう。
- ☐ 体罰は、いかなる場合にも絶対におやめください。
- ☐ 子どもたちや子どもの家族に関わる個人情報、園や学校外では話さないようにしてください。
- ☐ 保育園・学校や先生、他のボランティアの批判などは、子どもの前でも、校外でも、絶対に話さないようにしましょう。気になることは、保育園・学校のコーディネーターや保育士・先生方に伝えましょう。
- ☐ 指定された時間に集まり、決められた時間内に終わるように心がけてください。保育園・学校の活動は決められた日課にそって行われています。

困ったことがあったら

- 子どもたちとの関わりの中で、困ったことや分からないことがある時には、気軽に担当の保育士・先生や教頭・園長に相談しましょう。
- 特に落ち着きのない子や反抗的な子などとの接し方は、先生に学びましょう。子どもたちとよりよい関係をつくることができます。
- 相談することで、先生とのコミュニケーションもとれます。

打ち合せ、振り返りを大切に

- 事前にできるだけ打ち合わせをしましょう。学習のねらい、ボランティアの出番（いつ、なにを、どんなふうに、何分くらい）について話しましょう。
- 活動後のふりかえりも大切です。気づいたことを保育士・先生と共有することによって、次の活動がさらに充実します。

研修会に積極的に参加しましょう

- 研修会に積極的に参加して、知識を高めたり、交流会などで情報交換したりしましょう。
- 県や市町村が主催する講演会、フォーラム、報告会などが開催されます。積極的に参加してみましょう。
- 参加することで、新たな知識や技能を得たり、疑問や課題を解決する機会となったり、今後の活動にいかすことができます。

こんなことに気をつけましょう

こ

心のこもったあいさつで一日をはじめましょう
コミュニケーションの第一歩はあいさつです。子どもたちと過ごす一日が、明るいあいさつで始まるといいですね。

ど

どの子どもにも、いいところがある
子どものいいところや、がんばっている姿を見つけて、ほめてあげてください。それが子どもの自信につながります。

も

持ち物は、「名札」「上履き」「明るい笑顔」
ボランティアの三種の神器は「名札」と「上履き」「明るい笑顔」です。

が

学校・保育園には秘密の情報がいっぱい
学校・園にはさまざまな個人情報があります。子どもたち1人ひとりを大切にする意味でも、自分の家族などにも秘密は話さないようにしましょう。

まん

万が一の時は、まず連絡を
約束の時間に行けなくなった等、不測の場合は、すぐ保育園・学校に連絡をしましょう。

な

何でも相談できる仲間になりましょう
保育園・学校の方針を理解・尊重し、何でも話し合しましょう。子どもの様子で気にかかることがあったら、保育士・担任や教頭・園長などに気軽に相談しましょう。

か

活動は、長い目で見て楽しんで
活動の成果が出るまでには時間がかかります。あせらずに気長に進めましょう。

保育園・学校支援ボランティア

子どもたちにとっては

- ・ボランティアの多様な知識や経験により、多様な体験の場が増え、子どもたちの遊びや学習に対する興味や関心が高まります。
- ・地域の大人たちとの交流により、コミュニケーション力や社会性が育ちます。
- ・周りの人への感謝の気持ちや、地域への愛着が深まります。

保育園・学校、職員にとっては

- ・家庭や地域との連携がいっそう深まり、開かれた保育園・学校づくりを進めることができます。
- ・環境整備が進んだり、園内・校内・通学路の安全性が高まったりします。
- ・ボランティアが手伝うことにより、保育士・教員にしかできない子どもの指導等に、より多くの時間をあてるできるようになります。

ボランティアにとっては

- ・身につけている知識や経験を生かせ、地域に貢献しているという満足感が得られます。
- ・一緒に活動することにより、仲間が増え、生きがいづくりにもつながります。
- ・保育園・学校内はもとより、保育園・学校外でも子どもたちと、あいさつをしたり言葉を交わしたりするようになり、元気がもらえます。

学校・園の一日はこうなっています

筑北小学校

朝の活動	8:20 ～ 8:35
朝の会	8:35 ～ 8:45
1 時間目	8:50 ～ 9:35
2 時間目	9:40 ～ 10:25
休み時間	10:25 ～ 10:45
3 時間目	10:45 ～ 11:30
4 時間目	11:35 ～ 12:25
給 食	12:20 ～ 13:20
清 掃	13:20 ～ 13:33
5 時間目	13:40 ～ 14:25
6 時間目	14:30 ～ 15:15
帰りの会	15:25 ～ 15:40 (水)14:10 ～ 14:20
下 校	15:50 (水)14:50

聖南中学校

学級の時間	8:20 ～ 8:30
学 活	8:30 ～ 8:40
1 時間目	8:50 ～ 9:40
2 時間目	9:50 ～ 10:40
休み時間	10:40 ～ 10:55
3 時間目	10:55 ～ 11:45
4 時間目	11:55 ～ 12:45
給 食	12:45 ～ 13:45
5 時間目	13:45 ～ 14:35
6 時間目	14:45 ～ 15:35
清 掃	15:40 ～ 16:00 (水)14:45 ～ 15:00
帰りの会	16:10 ～ 16:25 (水)15:10 ～ 15:25
下 校	16:30 (水) 15:30

保育園

開園（園長保育）	8:30（7:30）
順次登園、自由遊び	8:30 ～ 9:00
午前のおやつ(未満) あそび クラス、異年齢の活動	9:00 ～ 11:00
給 食	11:00 ～ 12:30
お昼寝	12:30 ～ 14:30
おやつ	14:30
あそび	15:00 ～ 16:30
順次降園、延長保育	16:00 ～ 18:30
閉園（園長保育）	16:30（18:30）

◆ お問い合わせや相談は ◆

保育園・学校への問い合わせや相談の窓口は、教頭先生と園長先生です。学級担任の先生と話したい時は、昼休みか放課後だと連絡がとりやすいでしょう。

その他のご相談は、教育委員会生涯学習係まで、気軽にご相談ください。

* 水曜日は小中とも 5 時間授業です。冬日課になると多少変わります。小学校は学年によって、下校時間が異なります。保育園も 2 歳以下と 3 歳以上では多少生活リズムが変わります。詳細は各園・学校にお問い合わせください。

ボランティア活動に対する保険について

活動中のケガ等に備えて、筑北村はボランティアの皆さんが対象になる保険に加入しています。（全国町村会総合賠償補償保険制度）

事故のあった場合は、すぐに園長先生か教頭先生、教育委員会生涯学習係に連絡してください。

お問い合わせ先一覧

名 称	電 話	住 所
筑北村教育委員会 事務局 生涯学習係	☎ 0263-67-2064	筑北村坂井 5687-2
筑北小学校	☎ 0263-67-2241	筑北村坂井 5685
聖南中学校	☎ 0263-66-2430	筑北村東条 1
筑北ひまわり保育園	☎ 0263-66-2043	筑北村坂北 2035
坂井保育園	☎ 0263-67-2153	筑北村坂井 5882

子どもの豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ



筑北村 コミュニティスクール